

2006年南阿蘇村吉岡の噴気活動*

Fumarolic Activity at Yoshioka, Minamiaso Village in 2006

福岡管区気象台 火山監視・情報センター
阿蘇山測候所

Volcanic Observations and Information Center, Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA
Aso Weather Station, JMA

○ 概況(南阿蘇村吉岡の噴気)

南阿蘇村吉岡の噴気地帯で、10月15～16日と21日に少量の泥などを噴出した。

・南阿蘇村吉岡の噴気状況(図1～5)

中岳第一火口から西南西約6キロメートルにある南阿蘇村吉岡の噴気地帯で、10月15日深夜から16日早朝にかけてと21日朝、噴気が一時的に強まり少量の泥などを噴出する現象があった。この地域は従来から噴気活動が見られており、本年3月頃から噴気がやや強まる傾向が認められていた。10月23日から24日にかけて行った現地調査時も噴気のやや強い状態が続いていた。また、同地帯の噴気の温度は100度前後であった。陸上自衛隊第8飛行隊の協力を得て10月26日に行った上空からの観測では、噴気地帯AとBからの白色の噴気を確認した。

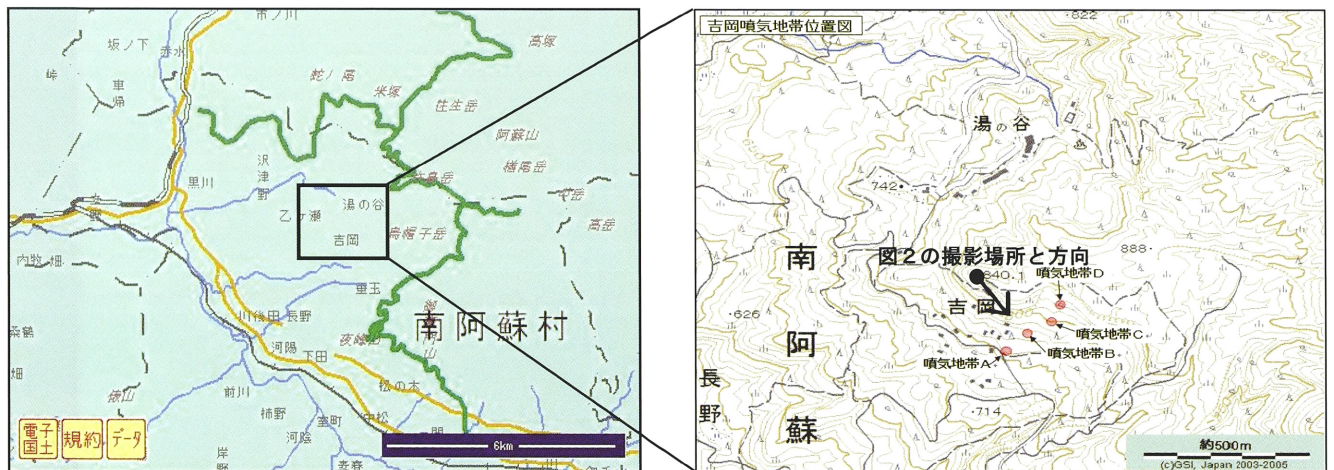


図1 南阿蘇村吉岡の噴気地帯位置図

Fig. 1 Location map of the fume zones at Yoshioka, Minamiaso Village

* 2007年4月17日受付

地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製した。
(承認番号 平17総複、第650号)



図2 噴気地帯の状況 (10月23日撮影)

噴気地帯Bの北西側約200mから撮影。

噴気地帯Bの噴気の高さは概ね40~50m。

Fig. 2 Picture of the fume zones (shot on October 23).

View at the site about 200m northwestward away from the fume zone B.

The fume height at the zone B is about 40-50m.

表1 噴気地帯の温度 (温度測定は赤外放射温度計、またはサーミスタ温度計による)

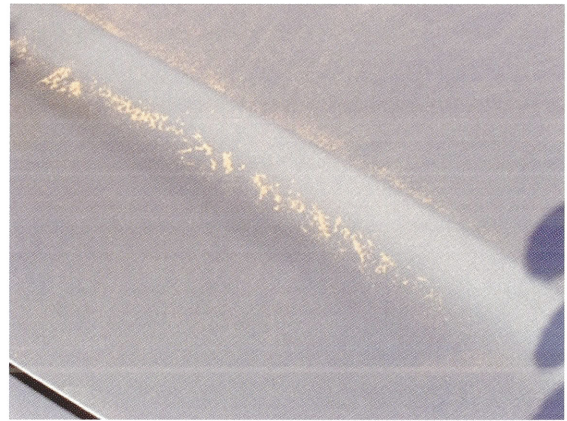
Table.1 Surface temperature of each fume zone.

	噴気温度 (°C)	測定機器
噴気地帯A	106	サーミスタ温度計
噴気地帯B	93	赤外放射温度計 ¹⁾ (8mの位置から測定)
噴気地帯C	97	サーミスタ温度計
噴気地帯D	97	サーミスタ温度計

1) 赤外放射温度計は、物体が放射する赤外線を感じて温度を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定できる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。



(a) 10月16日撮影 コンクリート塀
(a) Ejecta on a concrete wall, shot on October 16.



(b) 10月21日撮影 車のボンネット
(b) Ejecta on the hood of a car, shot on October 21.

図3 噴気地帯A付近にあった噴気地帯Bの噴出物
16日および21日に主に泥からなる噴出物を確認した。

Fig. 3 Ejecta from the zone B found around the zone A.
Ejecta mainly consisted of mud was found on October 16 and 21.

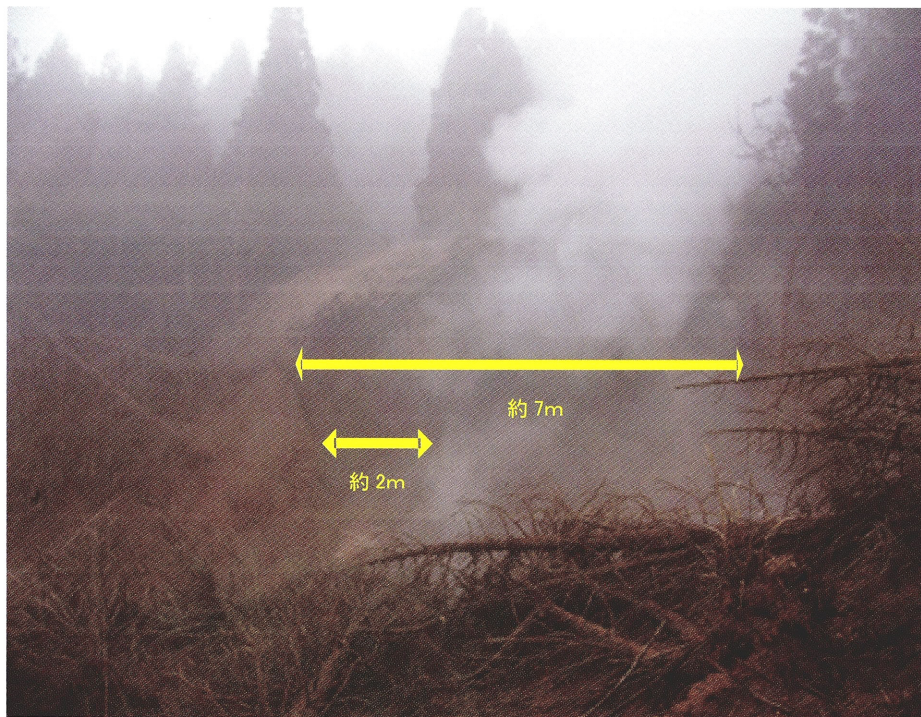


図4 主として泥からなる少量の噴出物を噴出した噴気地帯Bの噴気孔(10月23日撮影)
噴気孔全体の大きさは約7mであり、そのうち勢いよく噴気を噴出している孔の直径は約2m。
噴気温度²⁾は93℃。
2) 赤外放射温度計による。

Fig. 4 A fumarole of the zone B a small amount of ejecta mainly consisted of mud is gushing.
(Shot on October 23)
Total size of the fumarole is about 7m, containing the about-2m-diameter most active the fumarole.
Surface temperature of the fume²⁾ is 93℃ measured by an infrared radiometer.

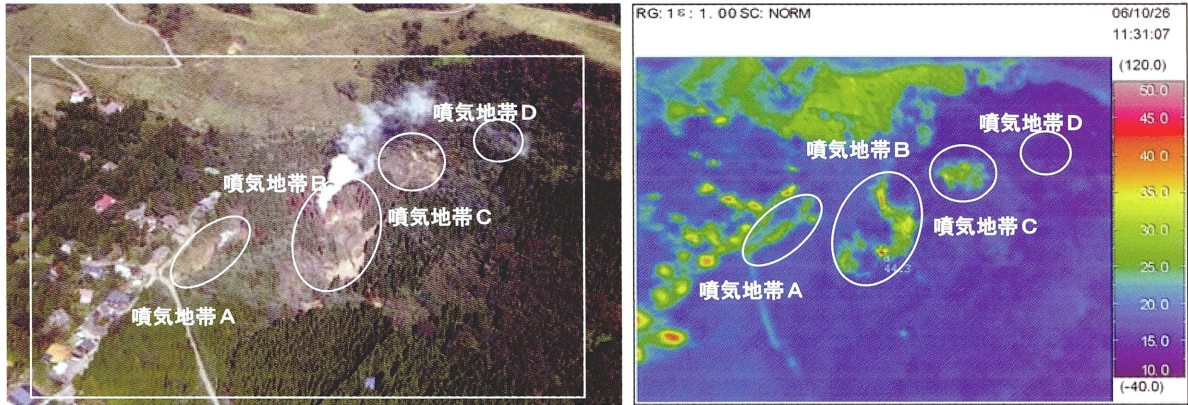


図5 2006年10月26日の南阿蘇村吉岡の噴気（陸上自衛隊の協力により南東側より撮影）

左：可視、右：熱画像（可視画像の白四角枠内に対応）

噴気が認められたのは噴気地帯Aおよび噴気地帯Bであった。噴気地帯Dは林の中にあるため熱画像では確認できなかった。

Fig. 5 The fume on October 26, 2006 at Yoshioka, Minamiaso Village, view from the southeastern side by courtesy of JGSDF.

Left : the visual image. Right : the thermal image of the white square area in the left.

The fume was confirmed at fume zone A and B. The fume at zone D was not seen on the thermal image blocked by wood.